

第2回 明苑中学校校区 学校運営協議会（概要）

日時 令和元年7月24日（水） 18:30

場所 明苑中学校1階 会議室

【司会進行 事務局校 菅原主幹教諭】

1. 「開会」の後、2. 「貝之瀬会長の挨拶」がありました。

「学校は今、生きる力の育成を主眼として、生涯学習の視点から多様な考えを持った子どもたちを育てる教育を進めています。明苑校区の学校運営協議会でも、各委員の皆様の多様な考えや意見を出していただき、より良い明苑校区を築き上げるべく、ご協力をお願いします。」という内容のお話をいただきました。



3. 「報告事項」では、三浦コーディネーターから議案の通りの報告がありました。

4. 「協議事項」では、最初に (1)各部の運営計画について、委員配置の変更の連絡の後、各部に分かれて20分程協議しました。(下記の通り)。

各部の協議の終了後、協議内容の交流がありました。

①学習支援部

貝之瀬雅紀（明）、鎌田到（明）、関藤真由美（三）、吉原千草（三）、峯村征秀（東）、堀田秀樹（東）、菅原寿→宮本千裕（明） ※敬称略

②地域活性部

金子和史（明）、進藤真砂也（三）、細田徳人（東）、堀勝彦（明）、田家弘晶（三）、星野明仁（東）、竹谷冷子（東）、悪七広仁（明）、澤口純一（三）、堤雅宏→高羅正次（東） ※敬称略

③広報部

宮本千裕→菅原寿一（明）、葛西壽（三）、高羅正次→堤雅宏（東）、伊東一樹（明）、西飯真由美（三）、塚八翔太（東） ※敬称略

各部の協議内容の交流

学習支援部：ゲストティーチャー等の人材の掘り起こしや委員などの繋がりを生かし地域人材を活かす取り組みをしていきたい。

地域活性部：今年度及び今後どんなことができるかを話し合いました。明苑では秋に防災訓練を予定していますが、これを地域活性に活かすことも考えられますが、9月実施なので、今年度は難しく実現は無理かと思っておりますので、次年度以降の方向性を探りたいと思っております。委員夫々の見方や思いを出し合い、大変参考になった。

広報部：今年度は、地域に広く意見を求めるアンケートに取り組み、分析をしっかりとし、配布周知を行っていききたいと思っております。



(2) 学校関係者評価の実施項目について

① 明苑中学校は、今年度重点校なので、**全ての委員が評価**を行います。

滝川第三小と東小は今年度は、それぞれの学校から選出された委員さんに評価をお願いします。10月の次回の会議の折には今年度の評価資料を提示します。今回は、昨年度の資料を添付しました。これを参考に、秋の評価をイメージしていただければよいと思います。なお、東小学校から追加の資料がありました。(欠席の委員の方々には添付します)

(3) その他として、各学校の状況の説明を教頭先生からいただきました。

① 明苑中学校：不登校生徒の増加がみられる。特に2年生に顕著である。原因には、学習面の困難さがあり、授業改善によるわかりやすい授業に取り組んでいる。3年生の不登校生徒は、修学旅行にも参加し、改善の兆しがある。

いじめについては、数字は出ているが、担任等の聞き取り調査の結果、些細ないざこざや喧嘩が主であり、いじめと認知するものはなかった。いじめについては、今後も積極的に認知するよう取り組む。

「置き勉プロジェクト」の取り組み紹介。地元の業者の協力により、廊下に勉強道具を置く棚を設置工事中である。

② 第三小学校：7月29日からの学びのボランティアでは、3名の方の応援の他、明苑中学校の生徒の応援協力もある。長期欠席や不登校の児童に関しては、職員の対応により効果が上がってきている。6年生は、修学旅行の参加後、給食や清掃活動にも参加できる時も出てきている。

いじめについては、担任の確認により、いじめと認知するものはなかった。安心せず、今後も積極的に子どもの声を聴き、対応していきたい。

③ 東小学校：7月の「わんぱく合宿」には23名の参加があり、リングプル収集の取り組みでは、車椅子を得ることができ、歌声集会の折に市の社会福祉協議会へ贈呈する予定である。これにはNHKでの取材もあった。夏休みの学習教室には、141名の申し込みがあり、支援ボランティアや明苑中学校の生徒の支援が予定されている。全国学力学習状況調査において、家庭学習を1時間以上する児童の割合が昨年度比38.6ポイント上昇の83.1パーセントとなった。

④ 最後に各委員さんからの質問や意見を頂戴しました。

○明苑の「置き勉プロジェクト」は素晴らしい取り組みだが、課題はないのか。また、「家庭学習教科週間」の取り組みは中学生の兄姉のいる小学生にもとても良い影響を与えているので、ぜひ地域全域に周知できるよう期待したい。	○明苑中学校では、読解力の低下がみられることから種々の取り組みをされているようだが、具体的にどのような取り組みをしているか紹介していただきたい。また、良い方向への改善を期待します。
○東小学校の「家庭学習をする子の割合の増加」は目を見張るものがある。具体的にどのような取り組みをされたのか。	
○東小学校の放課後学習支援や夏季休業学習支援で大学生の支援もあるのは、立地面の優位性はあるものの、CSとしての取り組みとしてもよいのではないかとと思われる。	○第三小学校の新築校舎のオープンの環境は大変すばらしい。参観日の折に授業中に、1階図書スペースで転がって本を読んでいる児童が見受けられたが、どういう状況だったのか。

※各学校の回答については、省略します。参加した委員さんに是非お聞きください。

5. 閉会の言葉

終了は8時を過ぎるといふ、1時間半の長時間の協議会でしたが、委員の皆様の熱心な協議により、今年度から確かな歩みが感じられる、実り多い会議でした。ありがとうございました。